

令和3年度高体連バドミントン十勝支部予選会の開催にあたって  
(新型コロナウイルス感染症対策に伴う確認事項)

**1 大会運営についての確認事項**

- (1) 大会関係者(大会にかかわる人=選手、マネージャー、引率教員、協会役員)は発熱等の風邪症状がある場合、体調がすぐれない場合は参加しない。
- (2) 大会関係者は、常時マスクを着用する。(ただし、プレーヤーがゲームを行う際を除く)また、適宜水分補給等の熱中症対策を行う。
- (3) 大会関係者は設置されたアルコール等の手指消毒剤を利用して感染予防を行う。
- (4) 下駄箱の利用は禁止、各自靴袋等で自己管理をする。
- (5) 開閉会式は行わず、競技説明及び表彰(随時)のみ行う。
- (6) 遮光性に配慮の上、可能な限り窓や扉を開放する。
- (7) 保護者等の応援については、自粛していただくようホームページ等を通じて事前に周知する。

**2 競技中の確認事項**

- (1) 主審、線審、得点係等は、マスクを着用する。
- (2) 選手同士や審判員との握手は行わない。
- (3) トスはフィジカルディスタンスを確保して行う。
- (4) 主審等によるコールは必要最低限とする。  
「プレイ」「フォルト」「レット」「ゲーム」等のみで行う。  
得点は得点板で管理して、ポイントのコールをしない。  
※スコアの間違い等の混乱を避けるため主審、得点係、選手は適宜得点を確認する。  
線審は、指定の合図を行い、コールをしない。(「アウト」のコールは省略)
- (5) シャトルの交換は、手渡しで行わずラケットを使用して行う。
- (6) コートサイドにはかごを設置しないので、各自のバッグ等を持参し、替えラケットやタオル、ドリンクを収容すること。その際、ペットボトル等を床に直接置くことがないようにする。
- (7) 意識的に試合中の声出しはしない。
- (8) 汗をコート内やコートサイドに投げることは絶対にしない。
- (9) プレーヤー同士やコーチとハイタッチ等の接触を行わない。

**3 引率教員の皆様へ**

- (1) 引率教員はこのプリントを印刷して配布し、参加選手への事前指導を丁寧に行う。
- (2) 保護者等の応援については、自粛していただくよう選手を通じて事前に周知する。
- (3) 引率教員は別紙「健康状態観察シート(チーム別)」をチームごとにまとめて各日、朝のうちに本部へ提出する。検温の対象は大会関係者(大会にかかわる人=選手、マネージャー、引率教員、協会役員)すべて。
- (4) 引率教員は会場内で使用する物品(コート設備、審判用具等)の消毒作業等の感染症対策に協力する。
- (5) コートサイドのコーチ席は2席とする。
- (6) コーチングは一定の距離を保ち、必要最小限に短時間で行う。

**4 選手の皆様へ**

- (1) 試合以外ではマスクを着用する。
- (2) 観客席では他の参加者、大会関係者との距離を確保する。(できるだけ2m以上、座席は1つずつ空けて隣り合わせで座らない。)ランニングアプローチなどでは出来るだけ距離を確保すること。
- (3) 観戦や応援は、席を移動して行わず自席で行う。
- (4) 応援は、声援を不可とし、拍手のみの応援とする。
- (5) 更衣室の利用は短時間で行う。また、シャワー、ロッカーの使用は禁止する。
- (6) ゴミは全て持ち帰り自宅で処分する。